

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
3	49	○日常的な外出支援 1人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力をしながら出かけられるように支援している。	地域への行事参加や近隣の学校との交流を図る。(感染症対策を充分行った上)(感染拡大状況により) ご利用者の精神的に落ちついた状態が維持できるようにする。	近隣の中学校の職場体験学習の受け入・交流・地域行事の参加等はできていない。可能な限り参加をさせていただく。 ホーム周辺は坂道で散歩は困難。新型コロナウイルス感染拡大等により外出はできていない。今年度は、状況を見ながらになるが、できるだけ行えるようにする。	12 か月
2	42	○口腔内の清潔保持 口の中の汚れやにおいが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている。	歯科医師及び歯科衛生士の指示のもとご利用者の口腔内の状態を常にチェックし清潔さを維持する。必要時は歯科受診及び訪問診療を行う。	協力歯科医・歯科衛生士の指示の元口腔内の管理については、日々注意して行っている。歯科医師の指示にもあるが、診察をしていただき、治療を行う。 認知症の進行等で歯科受診が困難な方は、訪問診療を行っていただき、居宅療養管理指導等も行っていただく。	12 か月

注)項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。